

岩手県：岩手県地域脱炭素移行・再エネ推進事業計画（GX推進プロジェクト）

事業計画の特徴

- 県内の中小事業者等を対象に省エネルギー効果の高い設備（LED、空調、給湯等）の補助を実施するとともに、「いわて脱炭素化経営企業等認定制度」の認定事業者の場合には、補助金上乘せ等の対象とすることにより導入を進め、その効果（省エネルギーや経費節減効果など）を積極的に市町村や県民向けにPRし、他の施設に効果を波及させる。
- 温暖化防止いわて県民会議や県市町村GX推進会議等を活用し、専門家の助言も踏まえながら、事業の成果（エネルギー消費量、温室効果ガスの排出削減量）を情報発信するとともに、市町村の重点対策加速化事業等の活用により、脱炭素の取組を広く全県に展開していく。

事業計画の概要（民間） 再エネ：3,915kW

取組（個人）	規模
太陽光発電設備の導入	・ 75件 ・ 375kW
蓄電池の導入	・ 75件 ・ 525kWh
ZEH化の補助	・ 75件
取組（事業者）	規模
太陽光発電設備の導入	・ 47件 ・ 3,540kW
蓄電池の導入	・ 44件 ・ 684kWh
バイオマス熱利用設備の導入	・ 1件
高効率空調機器の導入	・ 31件
高機能換気設備の導入	・ 17件
高効率照明機器の導入	・ 189件
高効率給湯機器の導入	・ 13件
EV・PHEVの導入	・ 44台
充放電設備の導入	・ 44台

事業計画の概要（公共）

取組	規模
公共施設へのバイオマス熱利用設備の導入	・ 2件
公共施設のNearlyZEB化	・ 1件
公共施設への高効率照明機器の導入	・ 8件

事業計画の効果・費用

再エネ導入	CO2削減	総事業費	交付金額	計画期間
3,915kW	75,252 t-CO2	19.9億円	9.2億円	令和5年度 ～ 令和10年度

取組のイメージ

